アジェンダ２１すいた　会議記録録

作成者：田中

会議名	幹事会
日　時	令和３年 10 月 20 日（水）　10：00 ～ 12：00
場　所	オンライン開催（ZOOM）
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、福井一彦、荒堀尚、水川晶子 馬場慶次郎、小田信子、馬場多佳子、小山修平 事務局：廣瀬、田中
欠席者(敬称略)	池渕佐知子、藤田和則、辻村光髙
議事次第	１　報告 ・各部会、フラッグシッププロジェクト、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より ２　セブンイレブンの助成金について ３　すいた環境教育フェスタ 2022 オンライン開催の企画について（資料１） ４　その他 ・これまでの見直しと今後について（積み残し） ・SDGｓ啓発について（積み残し）
配布資料	●　次第 ●　資料１　アジェンダ２１すいた連携企画について 添付資料：幹事会議事録(令和３年９月分)
	１　報告 **■エネルギー部会** 気候変動セミナーについて 日時：10 月 30 日（土）14：30～16：30 場所：吹田市立夢つながり未来館（ゆいぴあ） 講師：和田先生＋環境政策室職員 26 名程度が参加される予定。 **■自然部会** 商工会議所の在来種の庭の看板が約２万円で作成可能だったので、その方向で進めている。完成次第アピールしていきたい。 **■資源部会** 会議が開催できていない。 マイボトル対応のカフェマップのウェブ版は延期予定で、内容についても議論が

	必要。 フェスタについては手書きのマップを出展する。 11 月6日、11 月7日のロハスフェスタでの給水機のデモンストレーションのお手伝いに参加し、その様子についてはまた報告する。 ■大和大学 報告事項無し。 ■大阪ガス カーボンニュートラルリサーチハグという、メタネーションやアンモニア脱炭素のために利用する施設のお披露目を行った。年度明けか年度末には見学できる予定なので、また案内させていただく。 場所は JR ゆめ咲線「安治川口駅」からバスで 10 分程度のところにある。 ■NPO 法人　すいた市民環境会議 クールアースウィークの一環で実施している環境楽座を実施中（連続講座）。 10 月 17 日（日）に「わたしからはじめるサスティナブルなくらし」で環境家計簿を取り上げた。 アジェンダ会員である前田氏（ニューメディカ・テックの方）や、エネルギー部会の岡本氏が参加してくださった。 11 月 21 日（日）に高槻市で見学会を予定しているので、関心のある方は参加お願いします。 参加者数→生物多様性の講座は 27 名、観察会は約 40 名。「わたしからはじめるサスティナブルなくらし」の講座は 14 名。 ■行政 ・食ロスロビー展示 10 月は食ロス月間なので、10 月 23 日（土）から千里ニュータウンプラザにて展示する。 ・まちなか水族館おえかきプロジェクト 10 月 18 日（月）から市役所ロビーで展示を開始している。 ・フラッグシッププロジェクトより 【地球温暖化防止】 出演者の演奏の配信は来年のムーンライトコンサートの時期まで載せておく。 クールアースウィークに協力いただいた方々に御礼状を送る予定。 今後クールアースウィークをどうしていくかを議論し、活動を広げていくために、江坂企業協議会などの団体や自治体との連携の話が出ている。

	10 月 14 日（木）にポスターを作成していただいた CAT の学生の表彰式を行い、表彰状とクオカードをお渡しした。表彰式の様子はエコレターに掲載する。 **【食品ロス削減】** すいた食べきり運動の登録店舗へ情報更新のお伺いをしていき、終わり次第一覧表の修正ができる。 ロビー展示については選挙の期日前投票の会場になっているが、展示はしているので、ご覧いただきたい。 千里南公園にある「バードツリー」がすいた食べきり運動に協力していただけることになったので、コラボできることがないかを探っている。 **２　セブンイレブンの助成金について（資料１）** 今回はエネルギー部会のみ。 江坂大池小学校のサタデースクールに関して助成金を申請する。詳細は詰められていないが、プログラムを検討している。 申請書については事務局で対応する箇所もあるので、エネルギー部会と事務局で調整して申請する。 **３　すいた環境教育フェスタ 2022 オンライン開催の企画について（資料１）** **交流会について** 昨年の環境教育フェスタよりも内容を拡充していきたい。 昨年は各団体が動画や PDF で出展していたが、共通企画として講演会のようなものをやってみたい。それと絡めて、市内の環境団体との交流、パネルディスカッションのようなものをアジェンダ主催でやるということが考えられないか。 交流会がおまけではなく、交流会自体がフェスタの目玉となるようにしたい。 **【意見・質問】** ・お茶会は短時間だと感じていた。もう少し腹を割って話したいと思うが、オンラインということになると、配信する形になるのか。 →今後議論していく。 ・各団体の代表１人がオンラインで話し合いをするということか。 →そこまで絞らなくてもいいと思う。例えばアジェンダからは５人だけでもありだと思うし、各団体から１人だけではなく、会員が聞くためだけに入るというのもありだと思う。 ・Zoom に入られない団体があるのではないか。話す内容を決めておくほうが話をしやすい。会場と各自を併用すると会場の声が聞き取りにくい。 ・交流会をすることはとても良い。オンラインがネックだが、現在の状況からす

	ると大人数が集まらないのであれば現地でやってもいいのではないか。初めてなので顔を合わせた方が話しやすい。 ・初めての方との会議は対面という形を取ったほうがいいと思う。 ・令和３年度の定時総会の議案書にも、他団体との交流についての記載がある。 ネットあるいは対面で交流会を開催するということで良いか。 ⇒全員賛成。 ⇒次回会議にて詳細な内容を議論する。 次回会議までに各部会出展できそうなものを議論していただきたい。 ４　その他 ・これまでの見直しと今後について（積み残し） 議論なし。 ・ＳＤＧｓ啓発について（積み残し） 議論なし。
	令和３年 11 月８日（月）１０：00～１２：00（予定）オンライン予定